EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

A46

I

PUBLICATION NUMBER

04095070

PUBLICATION DATE

27-03-92

APPLICATION DATE

09-08-90

APPLICATION NUMBER

02211348

APPLICANT: TOYAMA CHEM CO LTD;

NARITA HIROKAZU; INVENTOR :

INT.CL.

C07D209/08 A61K 31/34 A61K 31/38

A61K 31/40 A61K 31/41 A61K 31/415 A61K 31/425 A61K 31/44 A61K 31/445

A61K 31/47

TITLE

: 1,2-ETHANDIOL DERIVATIVE AND

SALT OF SAME DERIVATIVE

for 09/445, 193

$$R^{1}-CHCH-O-(C+)_{\overline{n}}R^{6}$$

$$OR^{2}$$

$$R^{5}$$

ABSTRACT :

NEW MATERIAL: Compounds of formula I (R1 is heterocyclic group;

R² is H, lower alkyl or hydroxyl-protecting group; R³ is H or lower

alkyl; n R4 and R5 are H or lower alkyl; R6 is amino,

nitrogencontaining heterocyclic group or ammonio; n is 0-6).

EXAMPLE: Hydrochloride of 1-(benzo[b]thiophen-5-yl)-2-[2-N,N-dimethylamino)

ethoxy]ethanol.

COPYRIGHT: (C) JPO

EUROPEAN PATENT OFFICE

I

Patent Abstracts of Japan

A46

PUBLICATION NUMBER

04095070

PUBLICATION DATE

27-03-92

APPLICATION DATE

09-08-90

APPLICATION NUMBER

02211348

APPLICANT:

TOYAMA CHEM CO LTD;

INVENTOR:

NARITA HIROKAZU;

INT.CL.

C07D209/08 A61K 31/34 A61K 31/38

A61K 31/40 A61K 31/41 A61K 31/415

A61K 31/425 A61K 31/44 A61K 31/445

A61K 31/47

TITLE

1,2-ETHANDIOL DERIVATIVE AND

SALT OF SAME DERIVATIVE

 R^{1} —CHCH—O—(C-) $_{n}$ R^{6}

O R¹-CHCHR¹

R⁴ HO-(¢)_R⁶ L5

ABSTRACT :

NEW MATERIAL: Compounds of formula I (R1 is heterocyclic group;

R² is H, lower alkyl or hydroxyl-protecting group; R³ is H or lower

alkyl; n R4 and R5 are H or lower alkyl; R6 is amino,

nitrogencontaining heterocyclic group or ammonio; n is 0-6).

EXAMPLE: Hydrochloride of 1-(benzo[b]thiophen-5-yl)-2-[2-N,N-dimethylamino)

ethoxy]ethanol.

COPYRIGHT: (C) JPO

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-95070

⑩Int. Cl. 5 識別記号 庁内整理番号 ⑩公開 平成4年(1992)3月27日
 C 07 D 209/08 A 61 K 31/34 A E D 7252-4 C 7252-4 C 7475-4 C ※ 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全26頁)

◎発明の名称

1, 2-エタンジオール誘導体およびその塩

②特 願 平2-211348

❷出 願 平2(1990)8月9日

@発 @発 @発 @発 @発	明明明明明	者者者者者	小山茶前藤t	野藤木川堂品		哲夫晃子三和	富山県富山市中島 3 - 2 - 5 富山県婦負郡婦中町吉谷 1 - 3 富山県上新川郡大山町小原屋455 - 1 富山県富山市下熊野65 - 5 富山県富山市五艘1006 - 7
個発	明	者	成	æ	弘	和	富山県富山市奥田本町 6 -40
创出	頭	人	富山	富山化学工業株式会社			東京都新宿区西新宿3丁目2番5号
最終	冬頁に	こ続く	.				

明和智

7. 発明の名称

1. 2-エタンジオール誘導体およびその塩

2. 特許請求の範囲

(1) 一般式

「式中、 R^1 は、個換されていてもよい複素度式基を: R^2 は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を: R^3 は、水素原子または低級アルキル基を;R のの R^4 および R^5 は、同一または異なって水素原子または低級アルキル基を; R^6 は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素原式基またはアンモニオ基を:および R^6 のまたは R^6 の数数を、それぞれ示す。」

で表わされる1.2-エタンジオール誘導体およ

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

本発明は、新規な1.2-エタンジオール誘導体およびその塩に関し、さらに、詳細には 一般式[I]

「式中、 R^1 は、置換されていてもよい複素環式基を; R^2 は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を; R^3 は、水素原子または低級アルキル基を;R は、肉一または異なって水素原子または低級アルキル基を: R^5 は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素環式基またはアンモニオ基を;および R^5 は、 R^5 は、 R^5 は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素環式基またはアンモニオ基を;および R^5 に、 R^5 のまたは R^5 に、 $R^$

で扱わされる1、2-エタンジオール誘導体およ

⑲ 日本国特許庁(JP)

(1) 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4−95070

⑤Int.Cl.³
 歳別記号
 庁内整理番号
 ⑥公開 平成4年(1992)3月27日
 C 07 D 209/08
 A 61 K 31/34
 A A D 7252−4C
 7252−4C
 7252−4C
 7475−4C※
 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全26頁)

◎発明の名称 1,2-エ

1, 2-エタンジオール誘導体およびその塩

②特 願 平2-211348

②出 願 平2(1990)8月9日

富山県富山市中島3-2-5 ⑫発 明 者 小 野 哲 夫 富山県婦負郡婦中町吉谷1-3 @発 明 山藤 富山県上新川郡大山町小原屋455-1 久 @発 明 富山県富山市下熊野65-5 睦 子 ⑫発 明 Ш 富山県富山市五艘1006-7 個発 堂 富山県富山市奥田本町 6-40 ⑫発 東京都新宿区西新宿3丁目2番5号 勿出 頭 富山化学工業株式会社 最終頁に続く

明細書

7. 発明の名称

1.2-エタンジオール誘導体およびその塩

2. 特許請求の範囲

(1) 一般式

「式中、 R^1 は、個換されていてもよい複素項式基を: R^2 は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を: R^3 は、水素原子または低級アルキル基を;R 10回の R^4 および R^5 は、同一または異なって水素原子または低級アルキル基を; R^6 は、置換されていてもよいアミノもしくは合窒素複素項式基またはアンモニオ基を:および R^6 のまたは R^6 の数数を、それぞれ示す。」

で表わされる1、2-エタンジオール誘導体およ

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、新規な 1.2 ーエタンジオール誘導体およびその塩に関し、さらに、詳細には 一般式 [I]

「式中、 R^1 は、置換されていてもよい複素環式基を; R^2 は、水素原子または低級アルキルもしくはヒドロキシル保護基を; R^3 は、水素原子または低級アルキル基を;R は、肉一または異なって水素原子または低級アルキル基を; R^5 は、置換されていてもよいアミノもしくは含窒素複素環式基またはアンモニオ基を;および R^5 に、 R^5 のまたは R^5 である。

で扱わされる1、2-エタンジオール誘導体およ